

# グラフで見る 福井県の女性労働

平成30年8月  
福井労働局雇用環境・均等室  
〒910-8559

福井市春山1丁目1-54福井春山合同庁舎9階

TEL 0776-22-3947 FAX 0776-22-4920

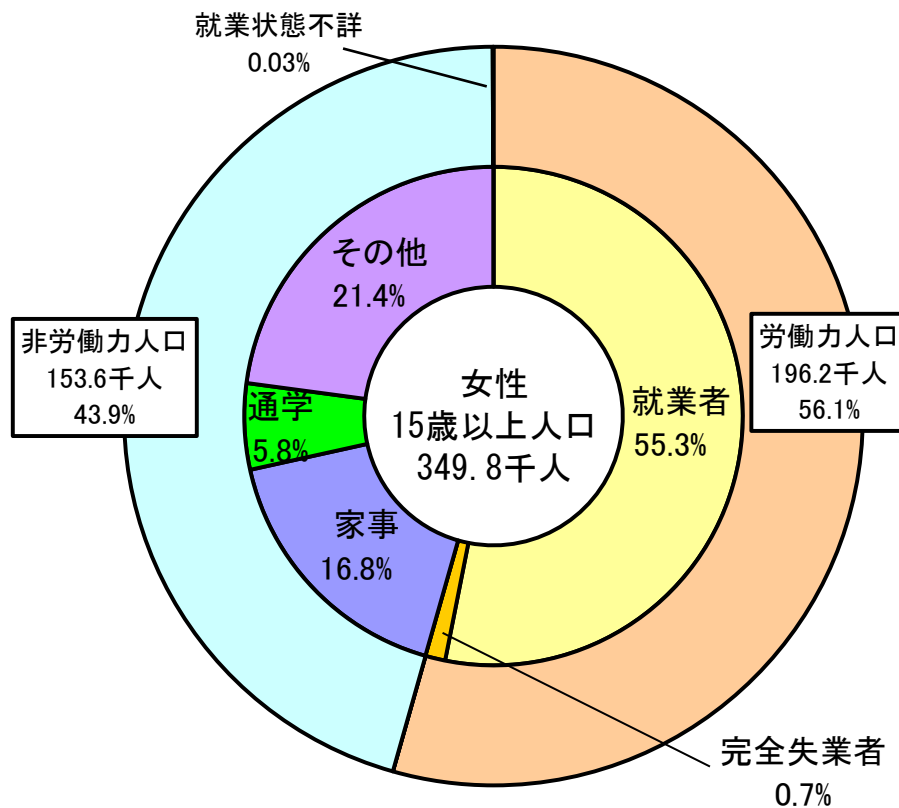
<https://jsite.mhlw.go.jp/fukui-roudoukyoku/>

# 1 女性の労働力状態

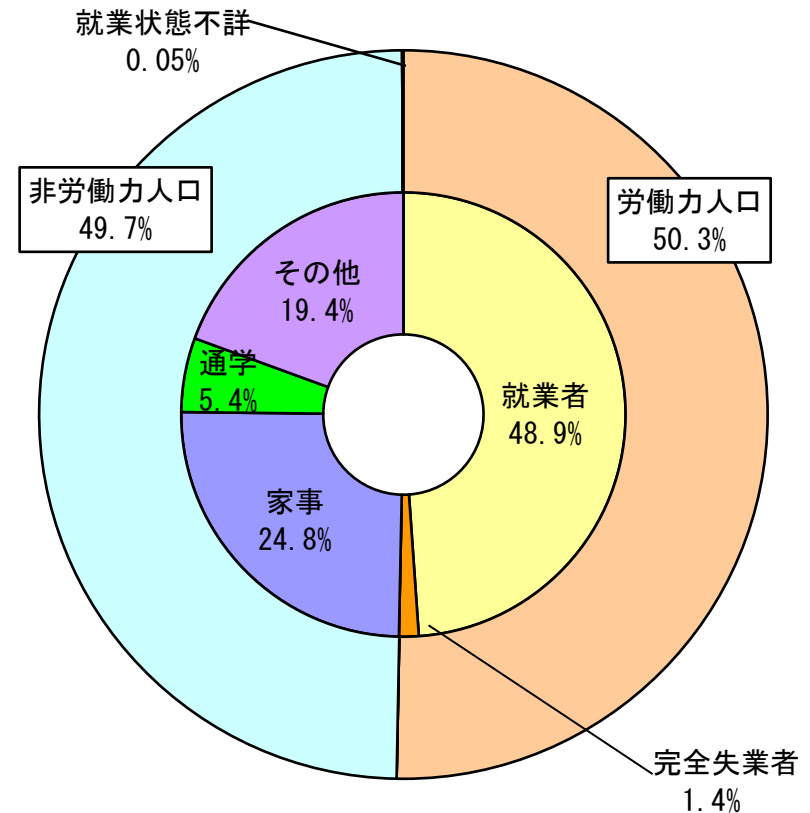
福井県における女性労働力人口は196,200人（平成28年）となっており、女性15歳以上人口の56.1%を占めています。

福井県の女性労働力率は、全国平均と比べて5.8%上回っており全国でも高い水準にあります。

## 福井県

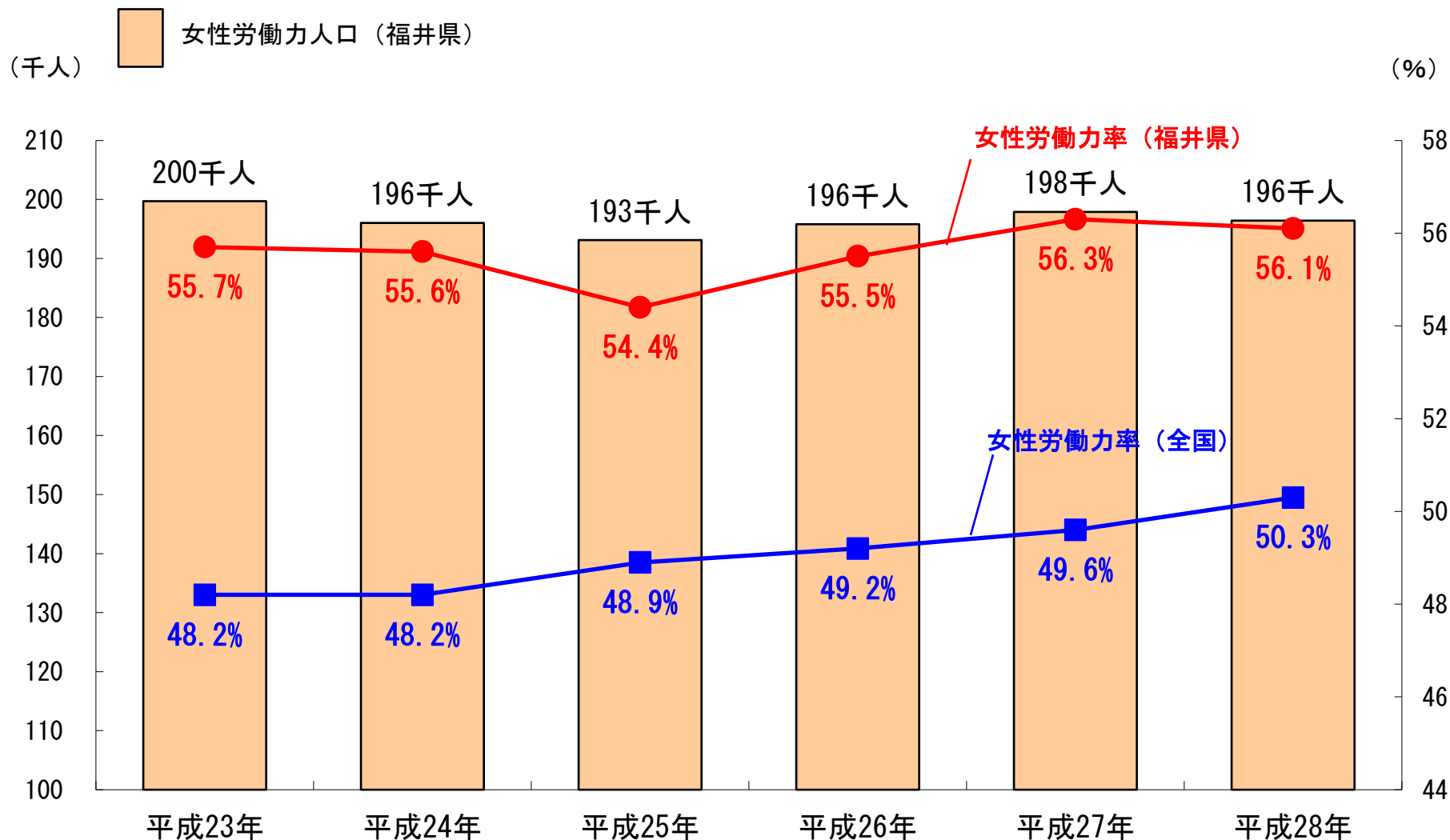


## 全国



## 2 福井県の女性労働力人口と労働力率の推移

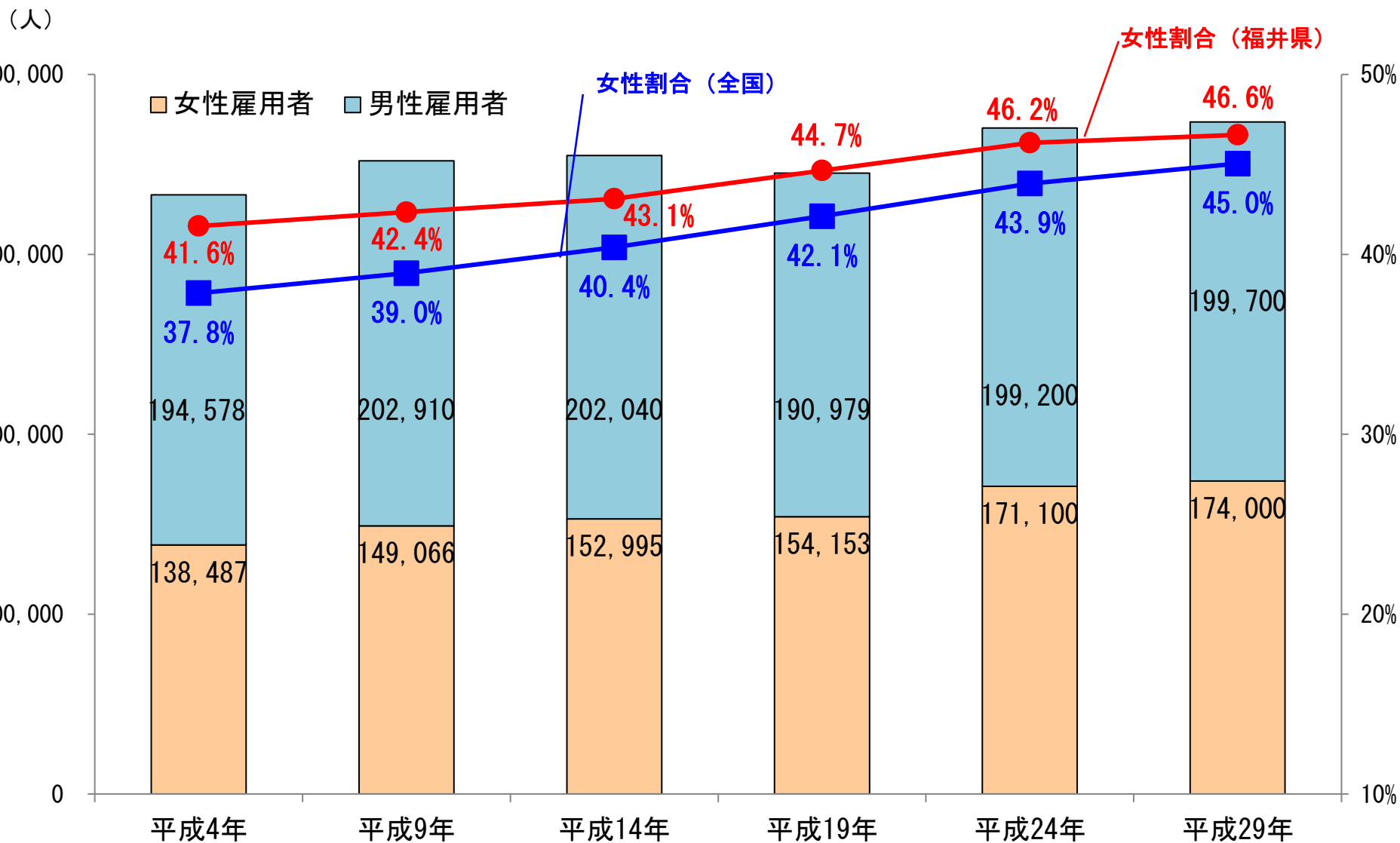
福井県の女性労働力率は、全国平均と比べて高い水準で推移しています。



資料出所：福井県「福井県就業実態調査」、総務省統計局「労働力調査」

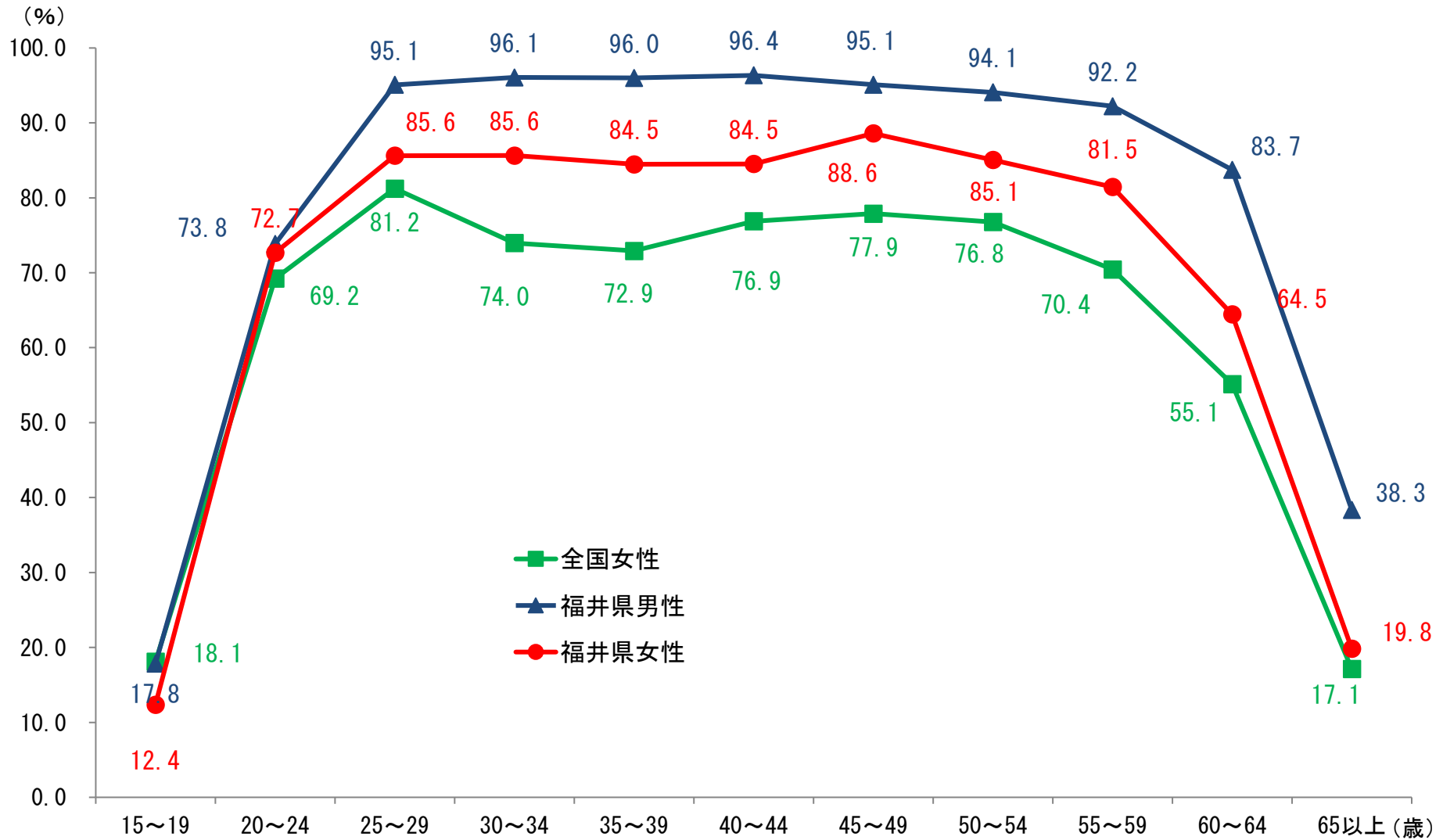
### 3 雇用者数の推移と雇用者全体に占める女性の割合

福井県の女性雇用者数は年々増加しており、平成29年には174,000人、全雇用者に占める女性の割合は46.6%と全国平均より高くなっています。



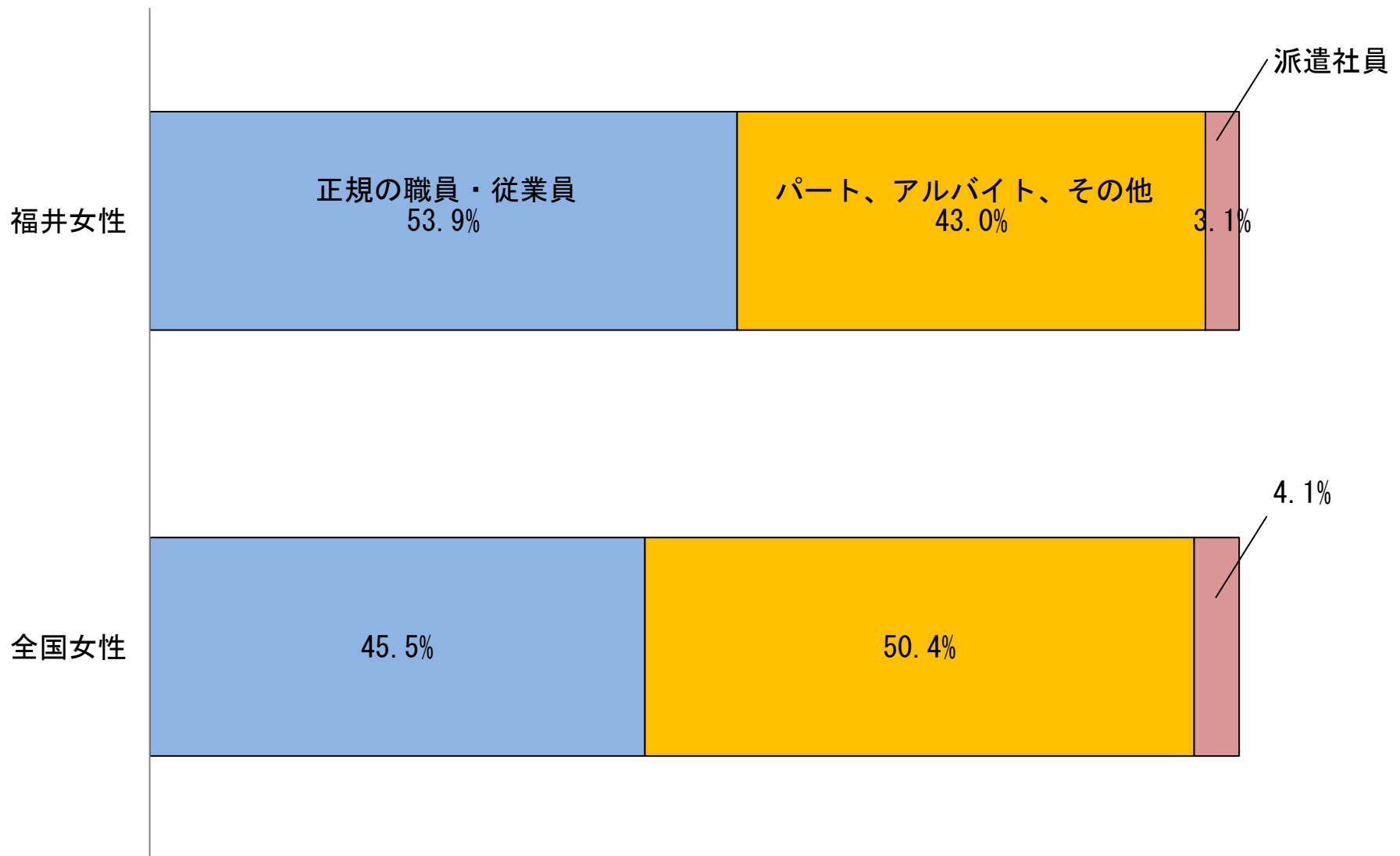
## 4 女性の年齢別人口に占める雇用者割合

30代前半から40代前半の年齢階層をボトムとする女性雇用者のM字型カーブは、福井県では各年齢階層において全国平均を上回っています。



## 5 雇用形態

福井県の女性雇用労働者の正社員比率は、全国平均を上回っています。

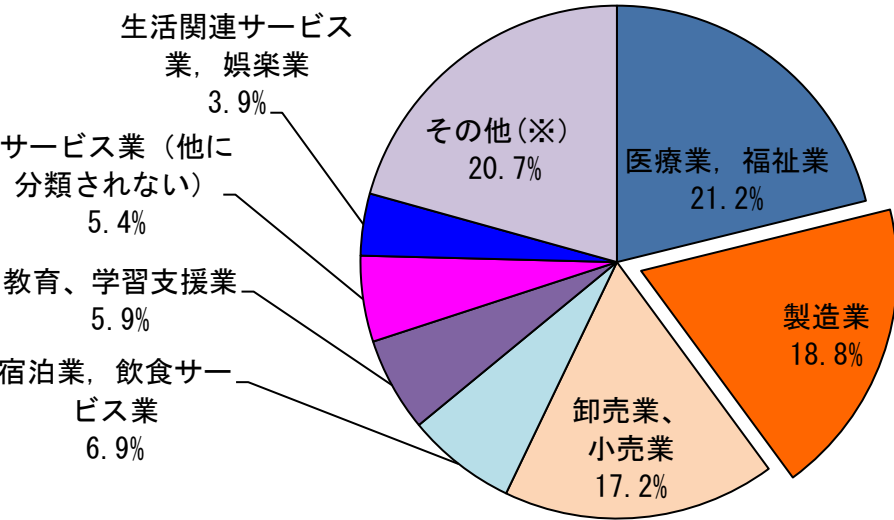


資料出所：総務省統計局「国勢調査」（平成27年）

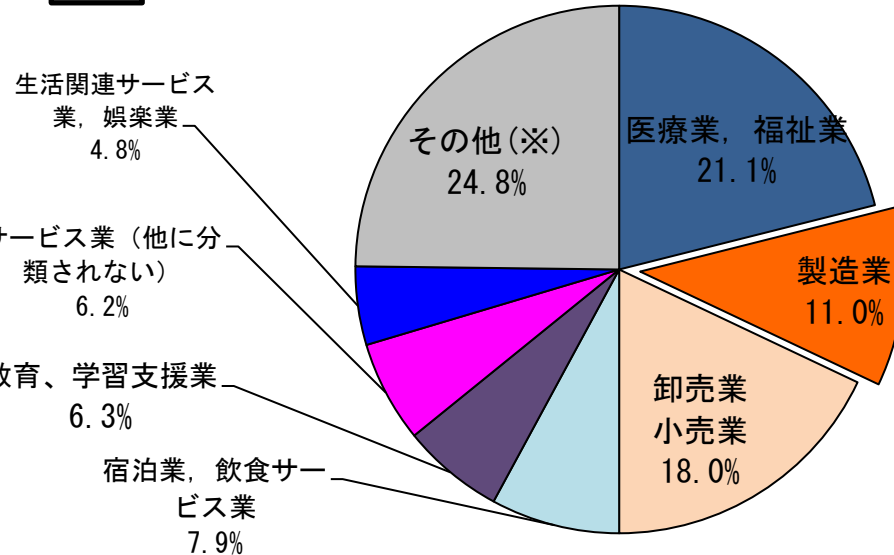
# 6 女性雇用者の産業別構成比

福井県では、全国と比べると製造業に従事している女性の割合が多くなっています。

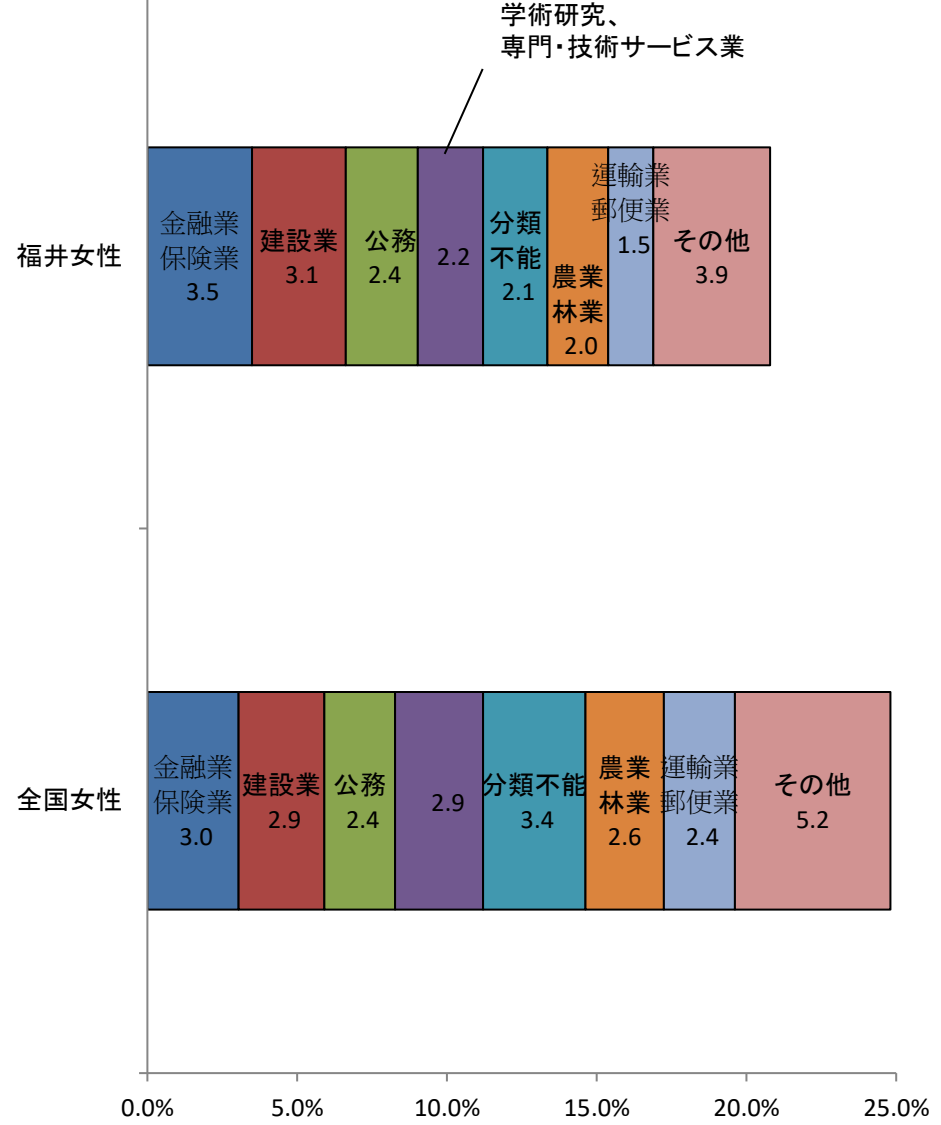
**福井**



**全国**



(※)その他産業の内訳



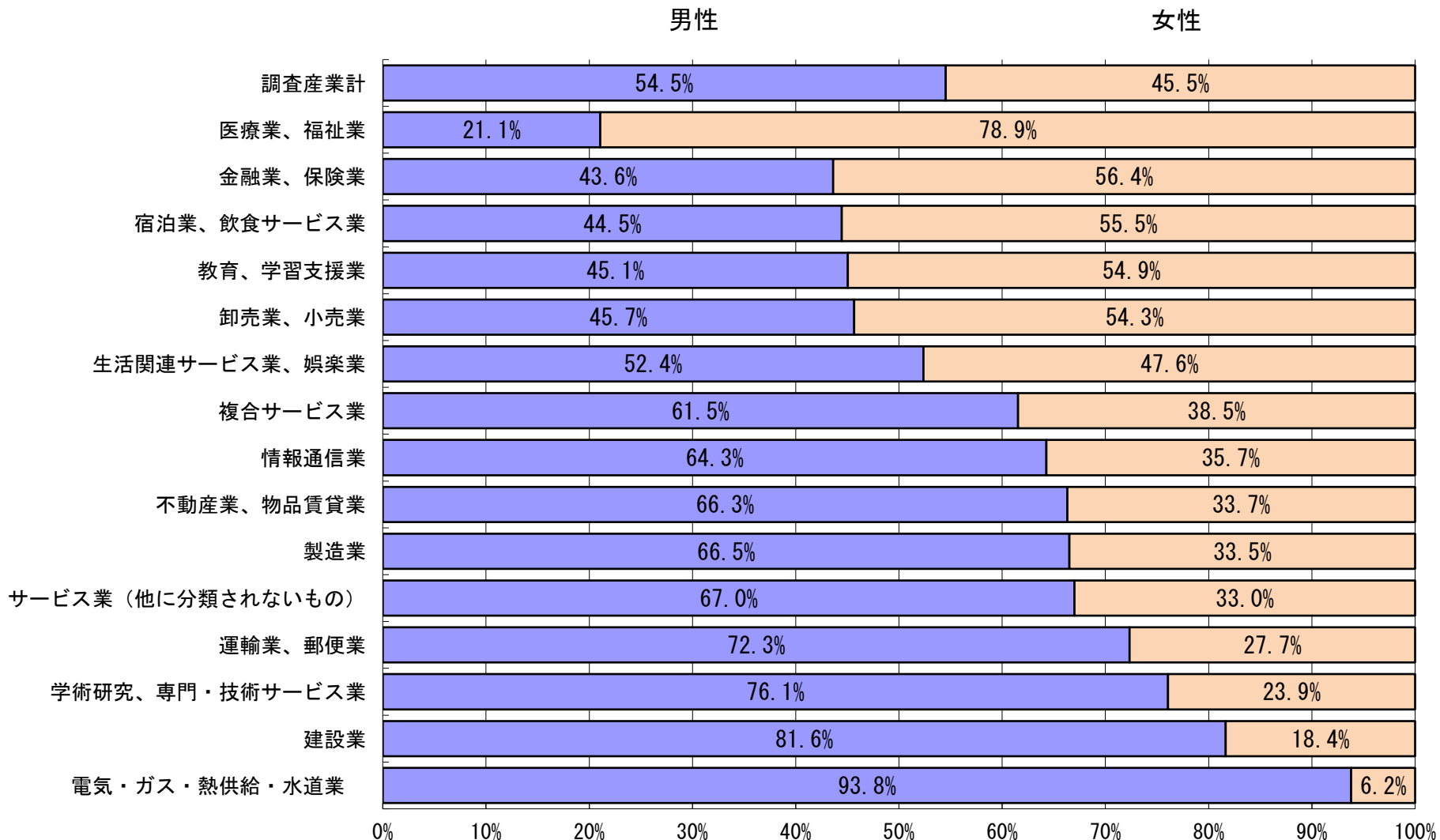
資料出所：総務省統計局「就業構造基本調査」（平成29年）



## 7 産業別の女性比率

女性労働者の割合の最も多い産業は医療業、福祉業で、次いで、金融業、保険業、宿泊業、飲食サービス業と続いています。

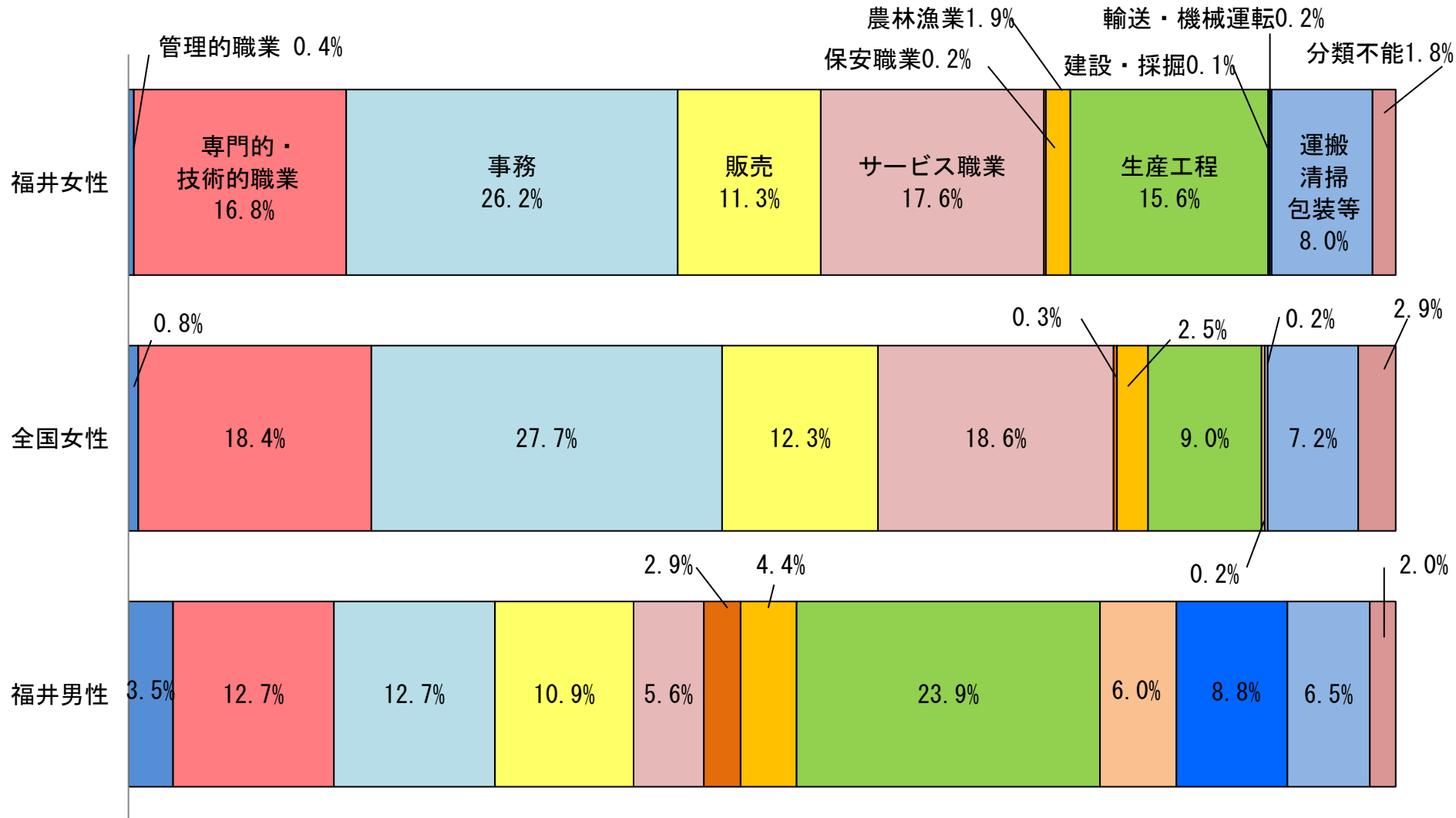
常用労働者数の男女別割合（事業所規模5人以上）



資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査年報」（平成28年）

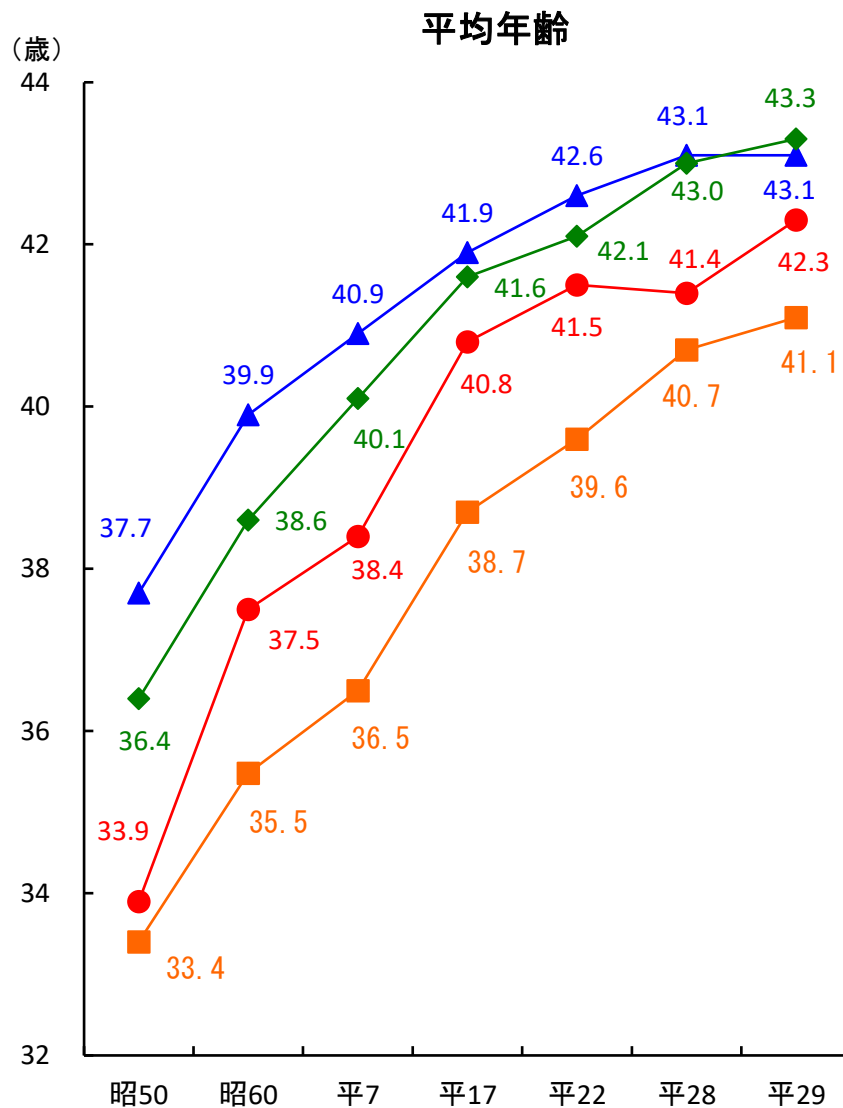
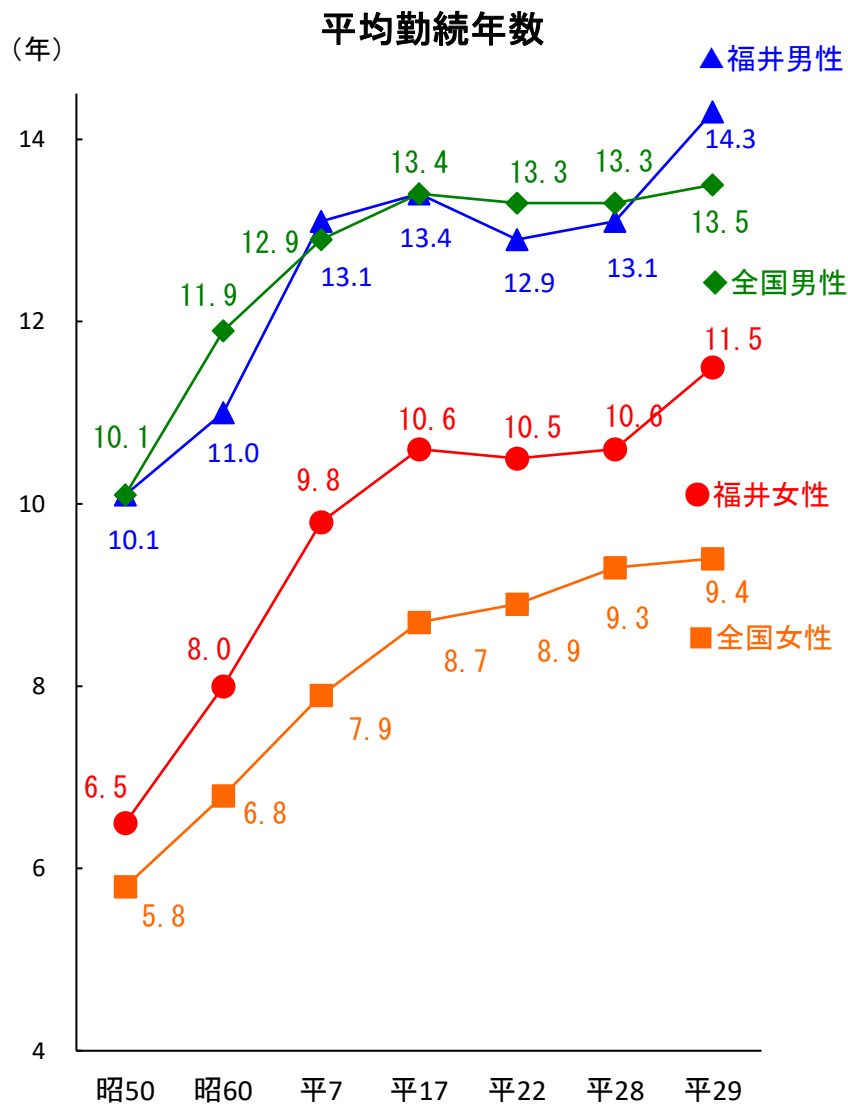
## 8 女性雇用者の職業別構成

福井県の女性雇用者が最も多く就いている職業は事務従事者で、次いでサービス職業従事者、専門的・技術的職業従事者、生産工程従事者の順となっており、全国平均と比べて生産工程従事者の割合が高くなっています。



## 9 平均勤続年数、平均年齢

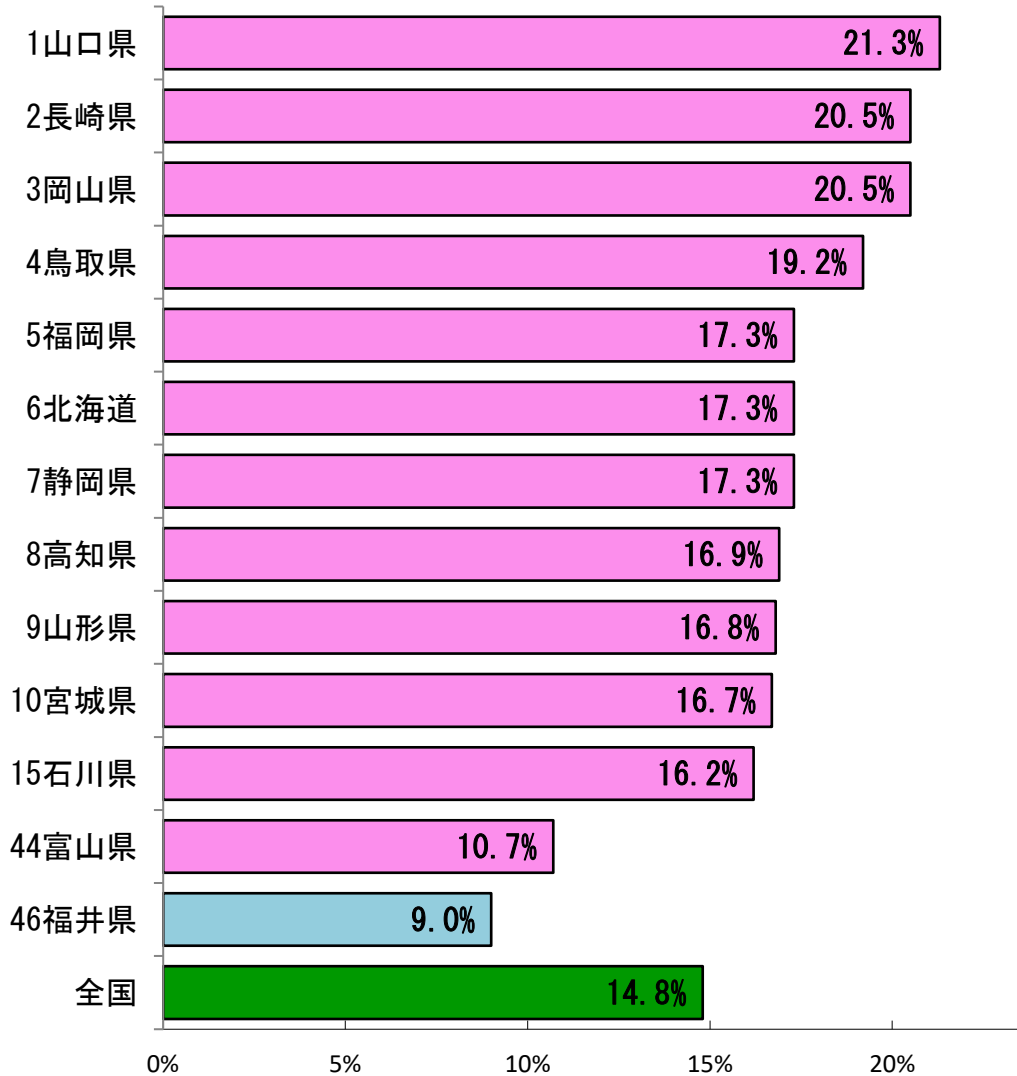
福井県の女性の平均勤続年数及び平均年齢は全国平均を上回って推移しており、男女間の差も小さい傾向にあります。



# 10 管理職に占める女性の割合

福井県の管理職に占める女性の割合は9.0%と全国平均を下回って全国46位となっています。

管理的職業従事者に占める女性の割合



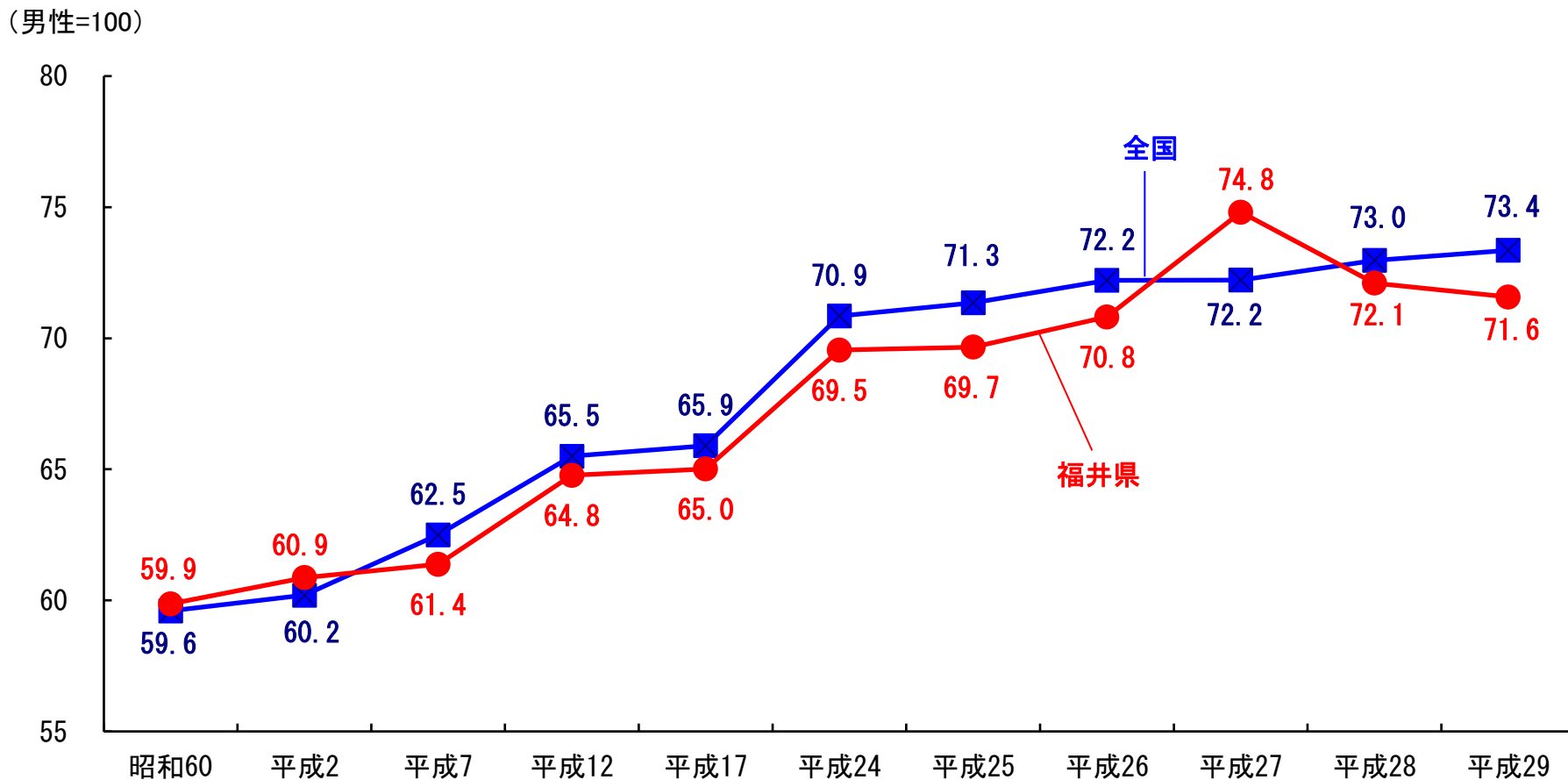
女性の割合の 高い方からの 順位	都道府県	管理職総数 (人)		
		女性 (人)	女性の割合 (%)	
1	山口県	15,000	3,200	21.3
2	長崎県	15,600	3,200	20.5
3	岡山県	20,000	4,100	20.5
4	鳥取県	7,300	1,400	19.2
5	福岡県	69,400	12,000	17.3
6	北海道	54,200	9,400	17.3
7	静岡県	42,300	7,300	17.3
8	高知県	8,400	1,400	16.9
9	山形県	15,600	2,600	16.8
10	宮城県	28,200	4,700	16.7
15	石川県	13,600	2,200	16.2
44	富山県	13,100	1,400	10.7
46	福井県	8,900	800	9.0
	全国	1,528,100	226,600	14.8

資料出所：総務省統計局「就業構造基本調査」（平成29年）

# 11 男女間賃金格差の推移

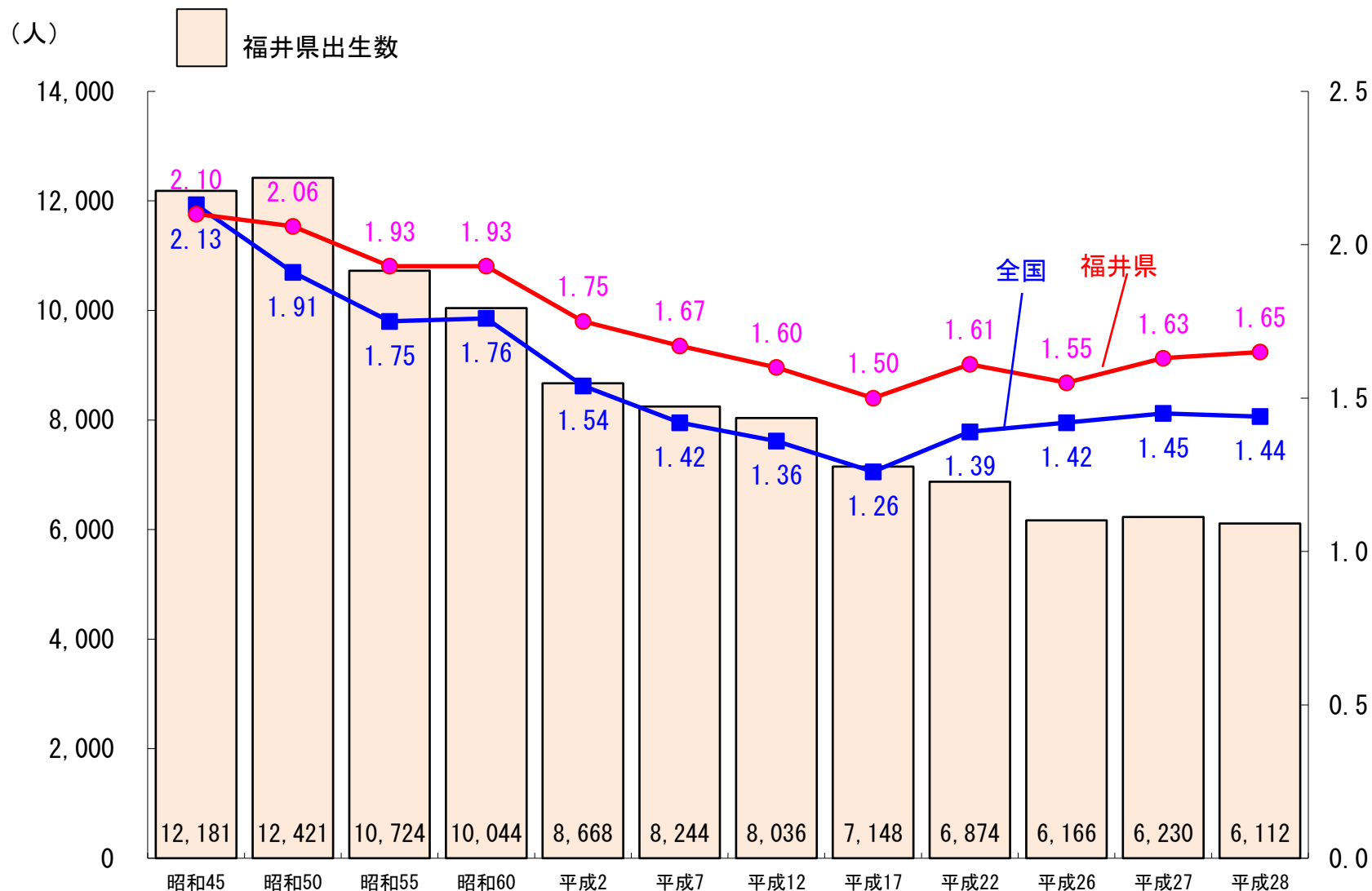
男女間賃金格差は、平成28年度・29年度と2年連続で拡大し、全国平均を下回って推移しています。

所定内給与の男女間賃金格差の推移  
(男性を100とした場合の女性の所定内給与額)



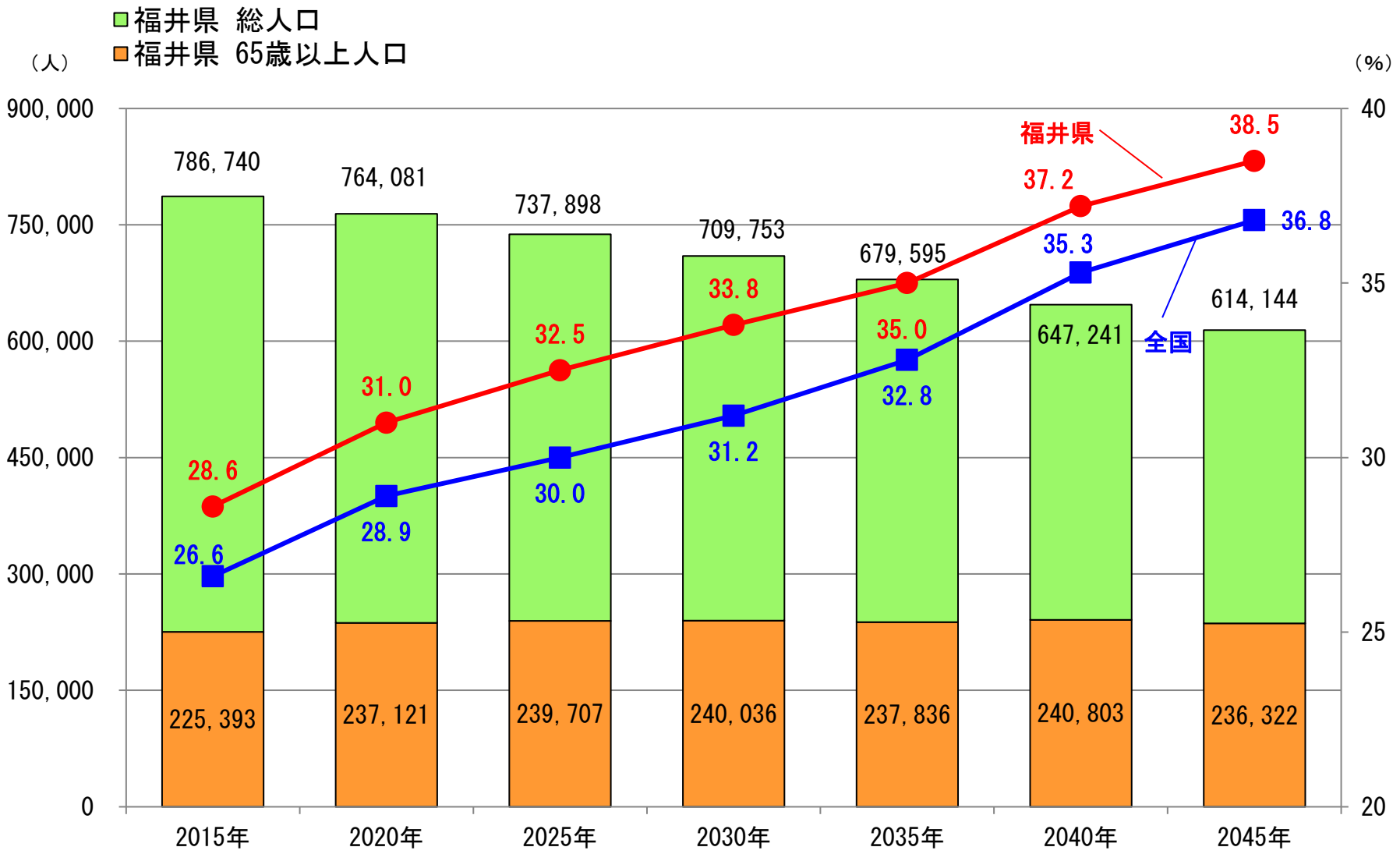
## 12 出生数、合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率は全国平均を上回っていますが、近年はほぼ横ばいであり、出生数は年々減少傾向にあります。



# 13 人口推計と老年人口の割合

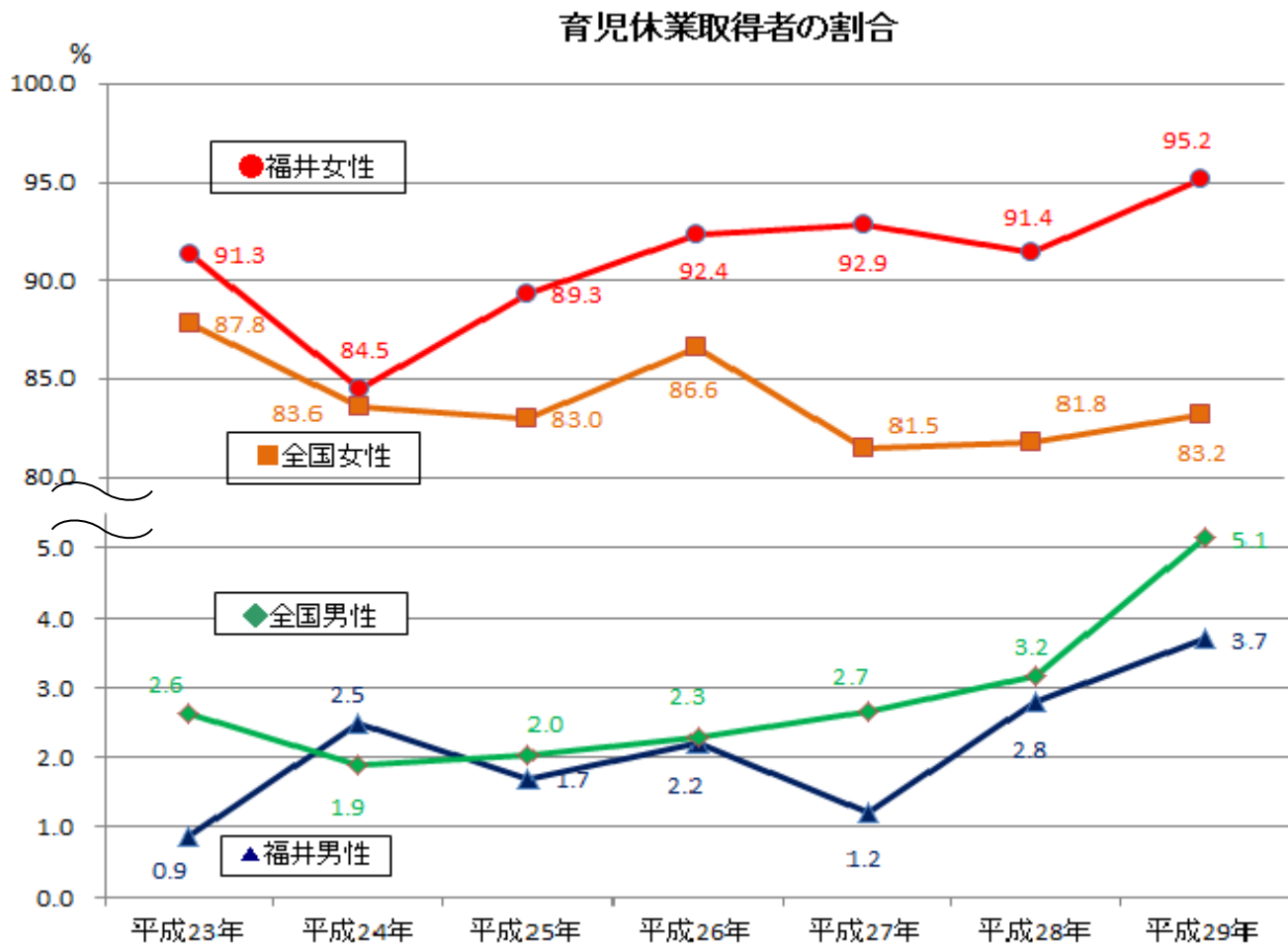
人口に占める65歳以上の割合（老年人口割合）は年々上昇しており、今後もさらに高い割合となることが予想されます。



資料出所：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成29年4月推計）

# 14 育児休業取得者割合

出産者または配偶者が出産した者に占める育児休業取得者の割合をみると、男性の取得率は平成27年から平成29年までで約3倍になったものの、依然として低い水準で推移している。

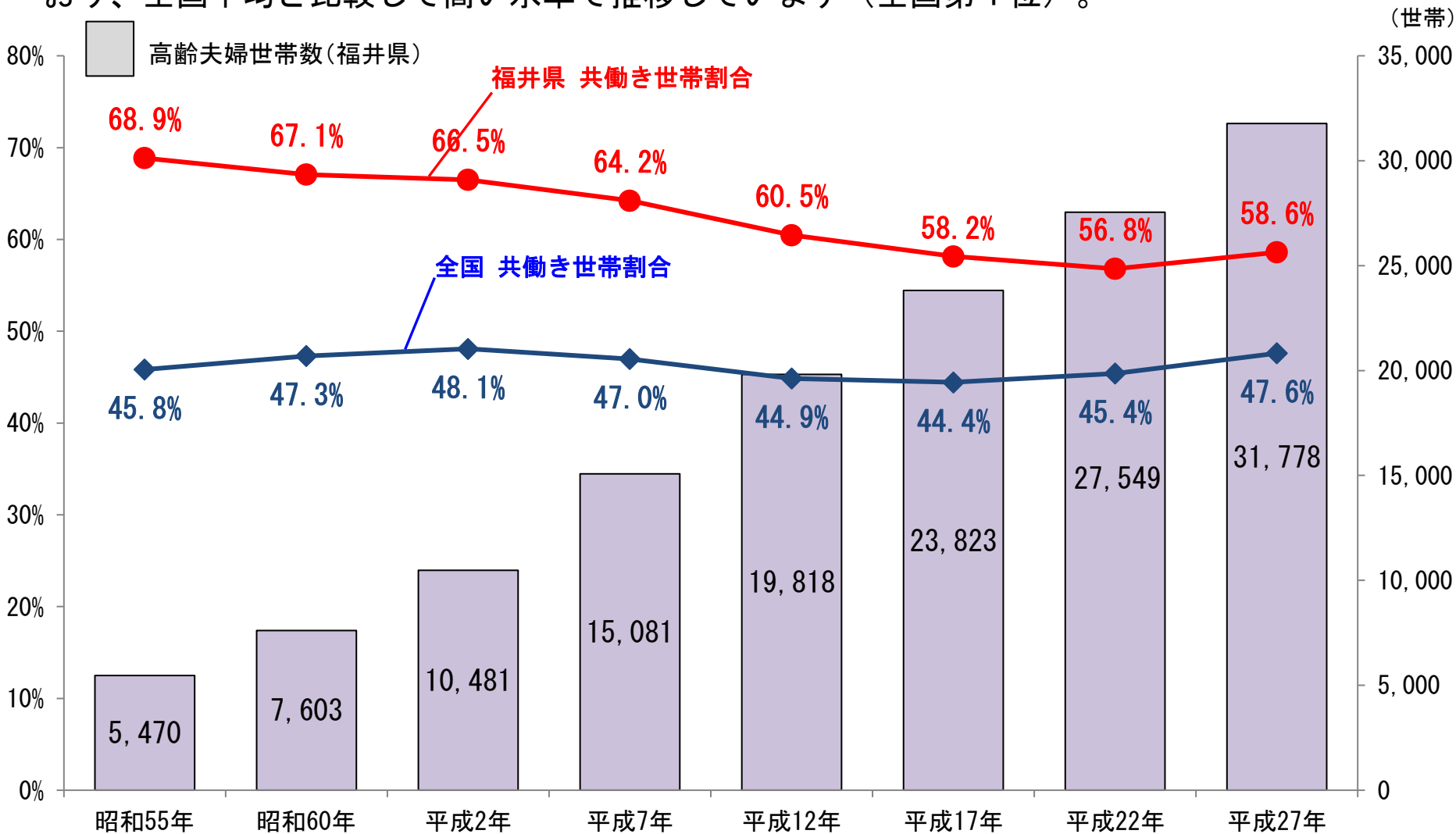


資料出所：福井県「福井県勤労者就業環境基礎調査」  
厚生労働省「雇用均等基本調査」



# 15 共働き世帯割合と高齢夫婦世帯数の推移

福井県の共働き世帯割合は、高齢夫婦世帯数の増加に伴い低下傾向にあったが、上昇に転じており、全国平均と比較して高い水準で推移しています（全国第1位）。



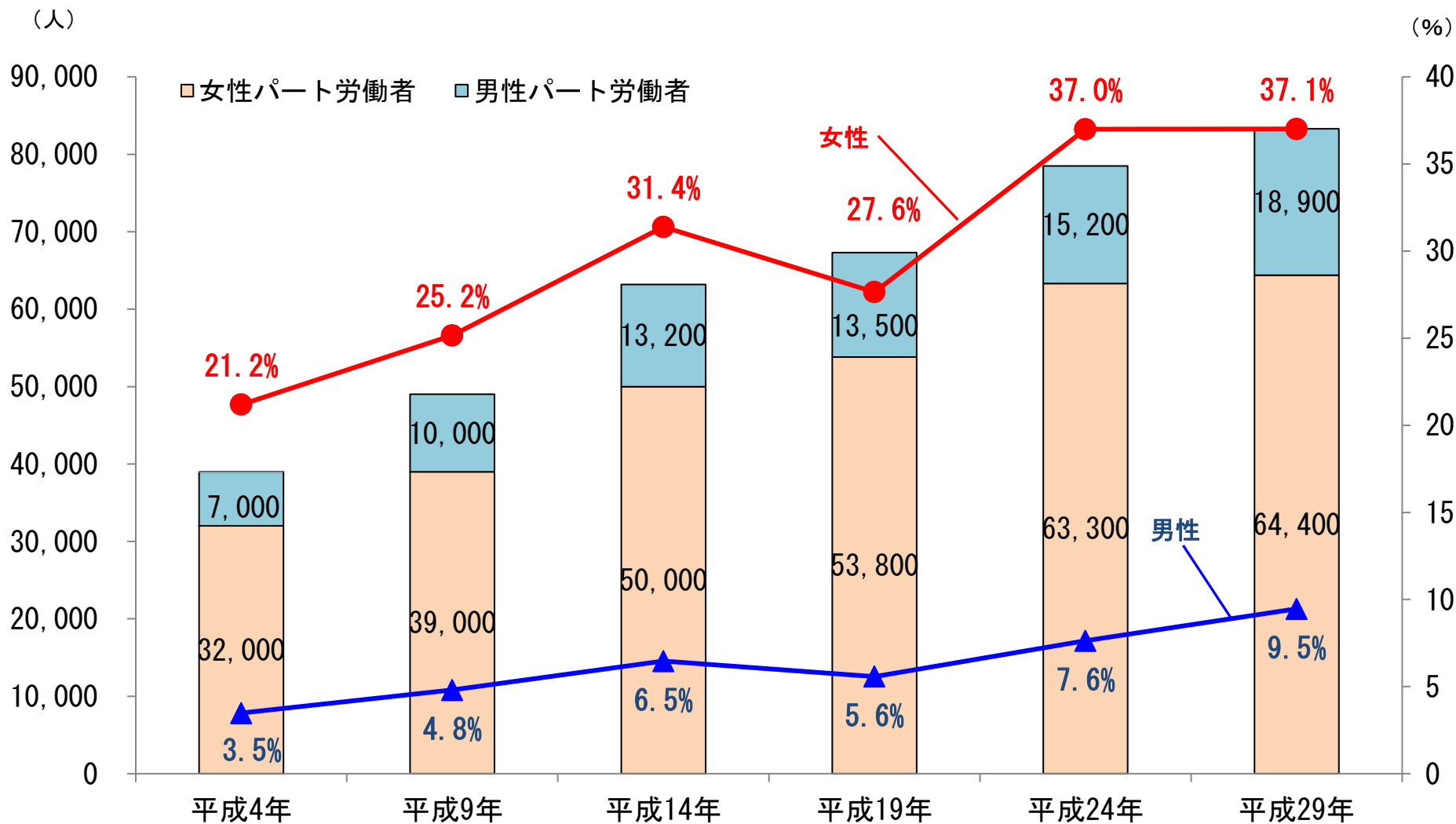
資料出所：総務省統計局「国勢調査」（平成27年）

- \* 共働き世帯割合は、「夫婦のいる一般世帯」のうち「夫、妻とも就業の世帯」の割合
- \* 高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう

# 16 パートタイム労働者数、雇用者に占めるパート割合の推移

福井県のパートタイム労働者数は男女ともに年々増加しており、雇用者に占める割合も上昇傾向にあります。

特に女性は、雇用者の約4割を占めています。



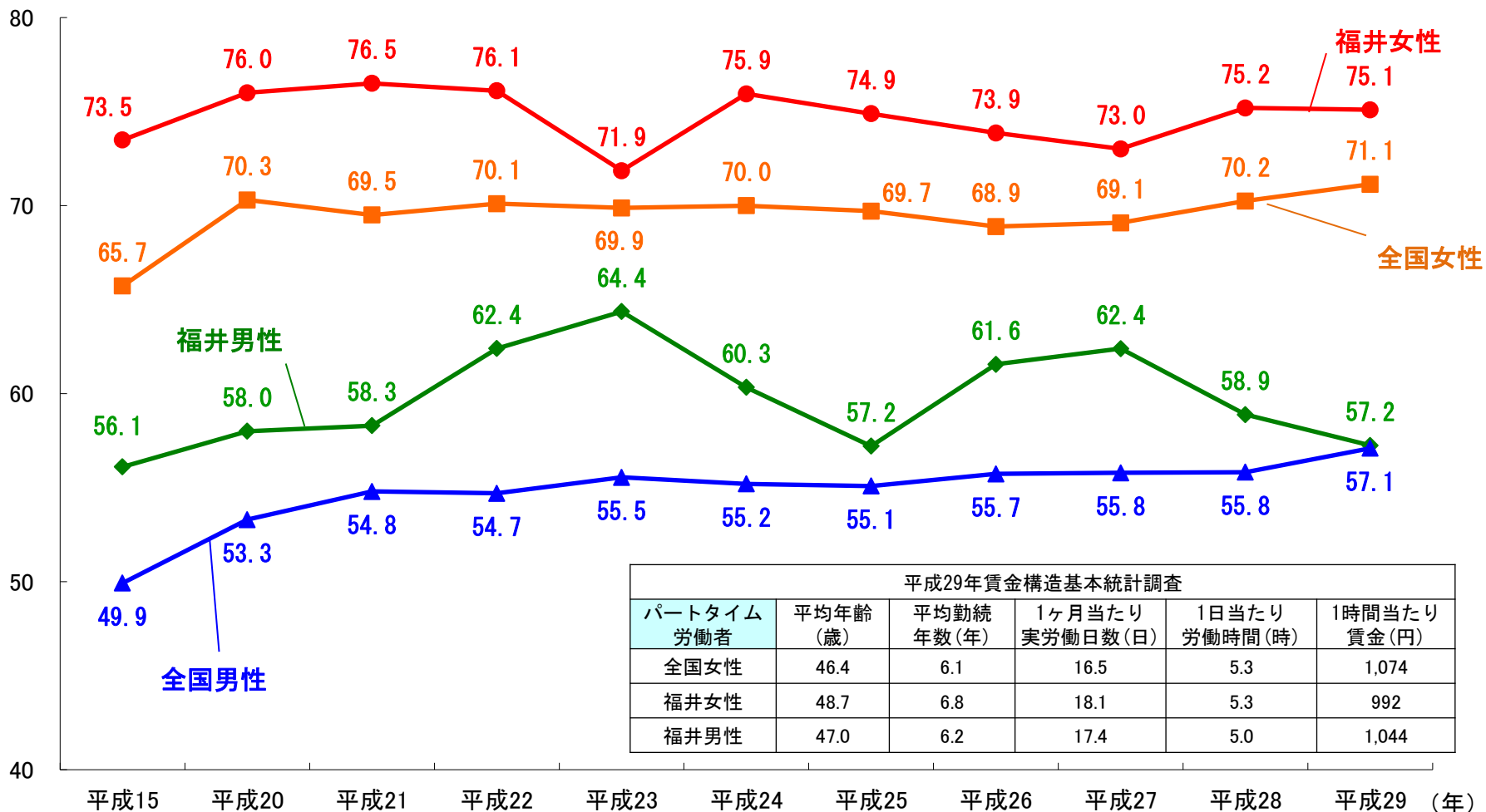
資料出所：総務省統計局「就業構造基本調査」(平成29年)

# 17 パートタイム労働者と一般労働者の賃金格差の推移

平成29年における福井県のパートタイム労働者の1時間あたり賃金は、女性は992円、男性は1,044円で、一般労働者と比べた賃金格差は女性75.1、男性57.2と全国と比較して格差は小さくなっています。

(各一般労働者=100)

1時間あたり所定内給与額の比較



パートタイム労働者	平均年齢(歳)	平均勤続年数(年)	1ヶ月当たり実労働日数(日)	1日当たり労働時間(時)	1時間あたり賃金(円)
全国女性	46.4	6.1	16.5	5.3	1,074
福井女性	48.7	6.8	18.1	5.3	992
福井男性	47.0	6.2	17.4	5.0	1,044

資料出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(平成29年)